
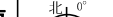



土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調 査 名 その他水系 横浜川12 通常砂防事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 砂防 砂防

ボーリング名		Br. No. 3		調査位置		広島県安芸郡坂町地内							北緯		34° 20' 51.2375"							
発注機関		広島県西部建設事務所					調査期間		2019年 5月 13日 ~ 2019年 5月 15日					東経		132° 30' 18.0858"						
調査業者名				主任技師				現 場 代 理 人				コ 定 者				ボーリング責任者						
孔口標高		T.P. 24.06m		角				方位				地盤勾配				使用機種		試錐機 東邦D1-C				
総削孔長		9.00m		度		上下 0°										エンジン		ヤンマー-NFD-12		ポンプ 東邦EG-3C		

標 尺	標 高 (m)	深 度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記 事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験						試験採取 深度 (m)	試験 番号	室内 位置 試験	削 孔 月 日		
												N	深 度 (m)	100mmごとの打撃回数			50 回の貫入量					自沈時の貫入量	
														0 100 200	100 200 300	打撃ごとの貫入量							
												深度-N値図											
	23.56	0.50		確認掘り砂		褐			新生代第四紀	φ20mm以下の亜角礫を少量混入。基質はシルト質粗粒～極粗粒砂で含水は少。深度0.2m以浅に竹根あり。	05.14 2.90												
1				花崗岩強風化土		褐				花崗岩の強風化土(砂質土)。棒状が指で崩せて確認り砂状となる。岩組織やや明瞭だが風化により岩芯まで酸化される。亀裂面は認識できず。Ⅱ級。													
2				花崗岩強風化土		褐				花崗岩の強風化土(砂質土)。棒状が指で何とかが崩すと角礫～塊状砂状。岩組織明瞭だが亀裂面認識できず。Ⅱ級。	05.15 4.02												
3	21.06	3.00		花崗岩強風化土		褐			中生代白亜紀	花崗岩の強風化部(軟岩Ⅰ)。棒状が指で何とかが砕くと角礫状。岩芯まで風化受けるが、岩組織は明瞭。Ⅱ級。													5 13
4	20.06	4.00		強風化花崗岩		褐～橙				花崗岩の強風化土(砂質土)。棒状が指で容易に確認り砂状となる。橙～黄色化した変質部。Ⅱ級。													
5	19.46	4.60		花崗岩強風化土		橙～黄灰				花崗岩の強風化土(砂質土)。Ⅱ級。													
6	18.36 18.06	5.70 6.00		花崗岩強風化土		褐				花崗岩の強風化部(軟岩Ⅰ)。ハンマー打診で濁音を発し、容易に割れる礫～片状コア主体(一部割れが砕可)。亀裂面に薄く粘土を挟み面沿いのみ酸化される。Ⅲ級。													
7	17.26	6.80		強風化花崗岩		灰褐				花崗岩の強風化部(軟岩Ⅰ)。ハンマー打診で濁音を発し、容易に割れる礫～片状コア主体。亀裂面は密着するが深度9.7m以降で亀裂沿いに2mm程度の粘土挟む。亀裂面に沿って弱く酸化される。Ⅲ級。													5 14
8				花崗岩		褐灰																	
9	15.06	9.00																					5 18